

北海道豊富高等学校 スクール・ミッションとスクール・ポリシー

国の動き

- ◆学習指導要領に基づいた教育活動
 - ・主体的・対話的で深い学びの実現
 - ・カリキュラム・マネジメントの促進
 - ・社会に開かれた教育課程
- ◆令和の日本型教育の構築
 - ・個別最適な学びと協働的な学びの実現

北海道教育推進計画

- <施策の柱1>子どもたち一人一人の可能性を引き出す教育の推進
- <施策の柱2>学びの機会を保障し質を高める環境の確立
- <施策の柱3>地域と歩む持続可能な教育の実現

スクール・ミッション（高校の存在意義や期待される社会的役割）

- 1 地域との連携・協働等を通じて、地域の課題に向き合い、解決するために必要な資質・能力を身に付けた生徒の育成
- 2 ICT等を活用した遠隔授業や個に応じた指導を通じて、自ら学習意欲や基礎的・基本的な知識及び技能を身に付け、自己実現のために努力する生徒の育成
- 3 自立の精神にあふれ、自らの夢に向かって行動していくとともに、ふるさとへの誇りと愛着を持ち、これからの社会に貢献し、共に支え合う生徒の育成

学校教育目標

たくましく生き抜く人 たえず学び続ける人 ともにたすけ合う人

スクール・ポリシー（高校における「3つの方針」）

育成を目指す資質・能力に関する方針（グラデュエーション・ポリシー）

- 知識及び技能に関する資質・能力
 - 基礎力**…社会で求められる一般常識や教養を身につけ、それを用いることができる力
- 思考力・判断力・表現力等に関する資質・能力
 - 論理力**…物事の意味を状況に合わせて理解し、筋道を明確にして思考・表現する力
 - 対応力**…変化の激しい時代でも何事にも対応できる力
- 学びに向かう力、人間性等に関する資質・能力
 - 協働力**…様々な考え方や価値観を受け入れ、周りの人と協力して物事を進めることができる力
 - 行動力**…自らの夢に向かって、行動していく力
 - 精神力**…粘り強く取り組み、自分らしく生きる力

教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）

- 1 学習指導要領の趣旨を踏まえた教育課程を編成し、基礎的・基本的な学習内容を確実に定着させるとともに社会に出てからも学校で学んだことを生かせるよう、生徒の主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を行う。
- 2 教科横断的な視点に立って総合的な探究の時間や特別活動を計画・実施し、学校内外における教育資源を活用して、これからの社会を創り出していく生徒に必要な資質・能力を育成する。

入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

- 1 基礎的・基本的な知識・技能の習得に向けて、主体的に学習に取り組む生徒
- 2 学校行事や生徒会活動、部活動などに積極的に取り組む生徒
- 3 人間尊重の精神や思いやりの心を持ち、自分の夢や目標の実現に向けて行動しようとする生徒